

## ふるさと講座・自然系・特別企画！

### 「風蓮湖周辺の地形と地質」

風蓮湖周辺には日本では珍しいバリアーシステムという海進期を特徴づける堆積物で形成された分岐砂嘴（別海町走古丹側）や島（根室市春国岱）が見られます。これらは、過去 5500 年間海面高度が停滞したことや、この間 500 年間隔で繰り返した地殻変動（地震など）により堆積して出来た地形と考えられており、このことを解明するために、平成 23 年度から七山太氏（独立行政法人産業技術総合研究所）を中心に「風蓮湖バリアーシステム解明のための地形地質調査」が行われています。

今年度の調査に先立ち調査の概要や風蓮湖周辺の地形と地質についてのお話をふるさと講座特別企画として実施しますので、ぜひ、ご参加ください。

- 日 時 平成24年7月22日（日）  
午後5時～午後6時
- 場 所 別海町郷土資料館
- 内 容 ①「風蓮湖周辺に認められる地震性バリアーシステム解明計画」  
講 師 七山 太氏（独立行政法人産業技術総合研究所）



- ②音波探査—音波を使って海底下をさぐる—  
内田 康人氏（地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所）

- 参加申込 7月18日（水）までに電話・FAX・メールのいずれかで、お名前・電話番号をお知らせください。

## ふるさと講座・自然系 「コウモリ観察会」

別海町には1万頭を越えるコウモリが棲息していると考えられています。奥行臼駅通所とその周辺にはウサギコウモリとホオヒゲコウモリが棲みついでおり、夜になると餌を求めて飛び立ちます。学術調査も兼ねて講師の方にコウモリの生態を解説していただきます。ぜひ、ご参加ください。

- 日 時 平成24年7月27日（金）  
午後6時30分～午後8時30分（雨天決行）
- 場 所 史跡 奥行臼駅通所（別海町奥行 15 番地 12）
- 内 容 「コウモリについてお話と捕獲・計測・観察」  
講 師 根室市歴史と自然の資料館  
学芸主査 近藤 憲久 氏



- 募集人員 20名（児童・生徒は保護者の方と一緒に参加してください。）
- 参加申込 7月26日（木）までに電話・FAX・メールのいずれかで、お名前・電話番号をお知らせください。
- その他 ① 軍手か手袋、虫除けスプレー、ヘッドライト（お持ちでない方は懐中電灯）を持参してください。  
② 当日は現地（奥行臼駅通所）集合になります。



## 第10回加賀家文書館特別展

### 「義経伝説とヲ子コイチャシとチフルチャシの物語」

「加賀家文書」には、場所請負人の場所支配に関する継立御用文書、申渡書、アイヌ語和訳、和文夷文、写本、版本、書簡など多様な文書資料があります。その中には、別海町や根室地方を描いた地図や絵図なども含まれ、当時の様子を知らせてくれます。

本特別展で、ご紹介する「義経伝説」「ヲ子コイチャシとチフルチャシの物語」は、当時の伝説や物語として大変貴重なものとなっています。メナシ地方で躍動する義経、弁慶。二つのチャシの争いの物語の世界を通して「加賀家文書」に対する理解が深まれば幸いです。



期 間 平成24年7月17日（火）  
～10月31日（水）

場 所 別海町郷土資料館附属施設 加賀家文書館

### サマースクール **むかし、むかしのべつかい** 「まが玉作りに挑戦しよう」

■日 時 8月1日（水）・2日（木）午後1時30分～3時30分  
※2日間行いますので、どちらか都合の良い日をお選び下さい。

■場 所 別海町郷土資料館

■内 容 ①お話—むかし、むかしのべつかい  
②体験活動—まが玉づくり

■募集人員 小学校以上 20名（親子参加可）

■参加申込 電話・FAX・メールのいずれかにて、希望する日、お名前・電話番号をお知らせください。

■受付期間 7月31日（火）まで。ただし、定員になり次第締め切ります。



別海町郷土資料館だより No.156

発行日 平成24年7月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

#### 編集後記

やっと気温が20度を超え夏らしくなってきました。花々も咲き、このまま夏に向かってくれればいいと思います。さて、7月は講座や特別展が目白押しです。たくさんの方にご参加いただければ幸いです。特に義経・弁慶の特別展は面白いですよ！（K.I）